

# 平成21年度2月補正予算の概要

## 一 総 括

(一般会計)

(単位：千円、%)

区 分	既 定 予 算 額	2月補正予算額	2月補正後 現計予算額 (A)	平成20年度2月 補正後現計予算額 (B)	(A)/(B)
総 額	491,149,199	13,599,888	504,749,087	459,918,142	109.7

## 二 主要事業

- (経)は地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業)
- (細)は地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業)
- (基)は国の交付金等を活用した基金の設置・積立及び基金事業)

### ⑧ 県有建築物耐震改修事業費 285,757千円

耐震改修促進計画に基づき進めている県有建築物の改修を行う。

実施箇所 県立大学飯田キャンパス体育館・池田キャンパス体育館  
甲府看護専門学校

既定予算額 65,470  
補正額 285,757  
計 351,227

### ⑨ 太陽光発電設備率先導入事業費 145,045千円

やまなしグリーンニューディール計画を推進するため、県が率先して県有施設に太陽光発電設備を整備する。

整備箇所 県立大学 工業技術センター 県立博物館 大月警察署

### ⑩ 高校生修学支援基金積立金 66,000千円

経済的理由により修学が困難となる高等学校等の生徒の増加に対応するため、基金に積み立てを行う。

既定予算額 32,642  
補正額 66,000  
計 98,642

- **防災情報システム整備事業費** 160,000千円
- 災害発生時における応急対策を迅速かつ的確に行うため、災害対策本部に被害情報収集機能等を有する防災情報システムを整備する。
- |       |         |      |
|-------|---------|------|
| 事業内容  | システム構築  | 機器整備 |
| 既定予算額 | 6,600   |      |
| 補正額   | 160,000 |      |
| 計     | 166,600 |      |
- 
- **防災行政無線機器更新事業費** 1,541,000千円
- 災害時における情報伝達手段の確保を図るため、設備の老朽化が進む防災行政無線機器を更新する。
- |       |           |
|-------|-----------|
| 事業内容  | 機器整備      |
| 既定予算額 | 20,800    |
| 補正額   | 1,541,000 |
| 計     | 1,561,800 |
- 
- **国民健康保険広域化等支援基金貸付金** 169,000千円
- 市町村の国民健康保険財政の安定化を図るため、基金から所要の資金の貸付を行う。
- |      |              |     |
|------|--------------|-----|
| 貸付先  | 中央市          | 増穂町 |
| 貸付利率 | 無利子          |     |
| 償還期間 | 23～27年度(5箇年) |     |
- (財源：国民健康保険広域化等支援基金)
- 
- 基 **安心こども基金積立金** 254,734千円
- 子どもを安心して育てることができるよう、保育所等の整備やひとり親家庭等への支援を行うための事業を実施するため、基金に積み立てを行う。
- |       |           |
|-------|-----------|
| 既定予算額 | 1,002,524 |
| 補正額   | 254,734   |
| 計     | 1,257,258 |
- 
- 細 **子どもメンタルケアセンター整備事業費** 25,500千円
- 心の問題を抱えた子どもや発達障害(児)者に対する相談・支援、児童精神科医等による診療体制の充実を図るため、子どもメンタルクリニックを発展的に解消し、平成23年度に子どもメンタルケアセンターを設置する。
- |      |       |
|------|-------|
| 設置場所 | 福祉プラザ |
| 事業内容 | 施設改修等 |
- 
- 基 **医療施設耐震化臨時特例基金積立金** 1,879,226千円
- 大規模地震等の災害時に重要な役割を果たす災害拠点病院等の医療機関の耐震改修等を行い、地震発生時における適切な医療提供体制の確保を図るため、基金を設置する。
- 
- 基 **地域医療再生臨時特例基金積立金** 5,000,000千円
- 地域における医療課題の解決に向けて策定した地域医療再生計画に基づく事業を実施するため、基金を設置する。

④ ④衛生公害研究所改修事業費 50,243千円

衛生公害研究所に衛生監視指導センターを統合し衛生環境研究所を設置するため、施設改修、耐震補強に係る実施設計及びアスベスト除去工事を行う。

④ ④緊急雇用創出事業臨時特例基金積立金 1,561,073千円

離職を余儀なくされた者に対し短期の雇用及び就業の機会の創出を図るとともに、生活に困窮する者に対し生活及び就労の支援を行うため、基金に積み立てを行う。

既定予算額	4,500,000
補正額	1,561,073
計	6,061,073

④ ④産業技術短期大学校管理費 17,500千円

出願者の増加に対応した臨時的な定員増を行うため、必要な備品整備等を行う。

総定員 114人(現行 100人)

④ ④産業集積促進助成金 926,146千円

産業集積の促進及び雇用の創出を図るため、県内に立地して事業を開始した製造業者等に対し、助成金を交付する。

既定予算額	877,649
補正額	926,146
計	1,803,795

④ ④富士北麓広域周遊観光駐車場整備事業費 375,000千円

富士スバルラインのマイカー規制の円滑な実施と富士北麓地域における広域周遊観光の推進を図るため、拠点となる駐車場を整備する。

事業内容 駐車場、インフォメーションセンター等の整備

④ ④地域経済対策県単独公共事業費 3,309,000千円

地域経済の活性化を図るため、橋梁・舗装の補修、森林の路網整備、治水施設の修繕等を集中的に行う。

④ ④地域経済対策公共施設修繕事業費(一部再掲) 370,000千円

地域経済の活性化を図るため、公共施設の修繕を集中的に行う。

実施箇所 男女共同参画推進センター外 計26施設

④ ④県立射撃場移転整備事業費 △696,000千円

地元要望を踏まえた騒音・鉛対策や新たな砂防対策の必要等により射撃場整備に係る事業費が大幅に増加することが判明したため、更なるコスト削減策等について再検討することとし、関連する予算の執行を見送る。

既定予算額	704,000
補正額	△696,000
計	8,000

○ **事務費の不適正な経理処理に係る国庫補助金返還金** 26,535千円

会計検査院による会計実地検査及び県が独自に実施した全庁調査において明らかになった事務費の不適正な経理処理に係る国庫補助金等について、国に返還を行う。

国庫補助金相当額	17,326
加算金	9,209
返還額計	26,535

○ **財政調整基金積立金** 1,000,000千円

中部横断自動車道の新直轄区間に係る本県負担への交付税特例措置を踏まえ、後年度の負担額増加に対応するため、積み立てを行う。

## 〔 公 共 事 業 費 〕

(単位：千円)

区 分	既定予算額	2月補正予算額	計
森 林 環 境	14,302,210	△352,268	13,949,942
農 政	11,398,649	54,846	11,453,495
県 土 整 備	55,710,738	418,366	56,129,104
<b>森林農政県土計</b>	<b>81,411,597</b>	<b>120,944</b>	<b>81,532,541</b>
教 育 委 員 会	33,000		33,000
<b>一 般 公 共 計</b>	<b>81,444,597</b>	<b>120,944</b>	<b>81,565,541</b>
災 害 復 旧 費	2,075,950	△1,871,388	204,562
<b>合 計</b>	<b>83,520,547</b>	<b>△1,750,444</b>	<b>81,770,103</b>

## 〔 県 単 独 公 共 事 業 費 〕

(単位：千円)

区 分	既定予算額	2月補正予算額	計
森 林 環 境	1,720,795	372,400	2,093,195
農 政	848,900	30,000	878,900
県 土 整 備	14,591,863	3,906,600	18,498,463
<b>森林農政県土計</b>	<b>17,161,558</b>	<b>4,309,000</b>	<b>21,470,558</b>
企 画	215,850		215,850
<b>合 計</b>	<b>17,377,408</b>	<b>4,309,000</b>	<b>21,686,408</b>

## 〔 合 計 〕

(単位：千円)

区 分	既定予算額	2月補正予算額	計
<b>合 計</b>	<b>100,897,955</b>	<b>2,558,556</b>	<b>103,456,511</b>
災害復旧費を除く	98,822,005	4,429,944	103,251,949